

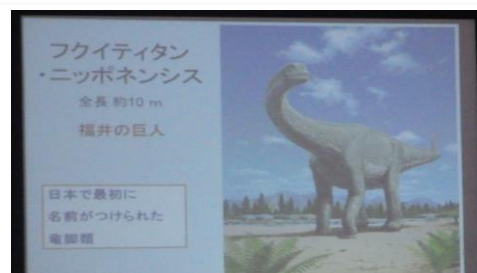
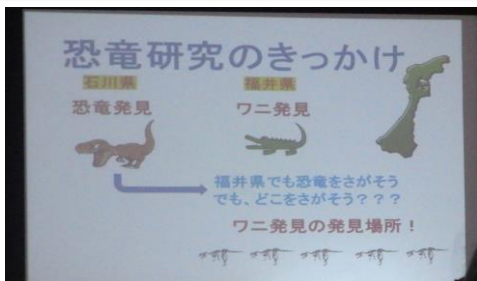
Take action for your Future

福井県立武生高等学校 SSH 研究推進部 No.6 R3.8.25(水)

1年 探究進学科 校外研修



〈恐竜博物館内での講義の様子〉



7月30日(金)探究進学科1年生全員、恐竜についての最新の研究成果を学び、発掘体験をすることにより研究の仕方やまとめ方を学ぶため、県立恐竜博物館へ行きました。現地では、2つに分かれ、博物館の見学・野外での発掘体験・化石についての講義を受けました。博物館には、中生代の地層から発見された恐竜の化石から、当時の恐竜の姿が再現され、圧巻な光景を目にすることが出来ました。

生徒たちは興味のある恐竜を見つけると、近くに行き観察し、熱心に気づいたことをメモしていました。

野外恐竜博物館にて

勝山市北谷の方へバスに乗り、野外恐竜博物館に行きました。そこでは1億2000万年前の地層を現在も発掘中でショベルカーが地層を掘り起こしている姿を間近に見学しました。また、実際に岩石を割りながら、化石発掘の体験をしました。貝殻や葉っぱの化石を見つけ、みんな大いに興奮しました。その後、発掘現場で見つかった化石のでき方について説明を受け、生徒は興味深く聞いていました。



恐竜博物館での講義の様子

1時間程度、博物館員の先生から恐竜と爬虫類の違いや恐竜研究のきっかけ、また福井で発見されフクイの名前を持つ恐竜がいることなど、実際の研究に関わる話をクイズ形式で講義を受け、興味深く学ぶことができました。その一つに、恐竜の肌の色には時代の流行があり、現在はかなり目立つカラフルな色合いが人気だそうです。映画の影響などがあるのかもしれませんがね。